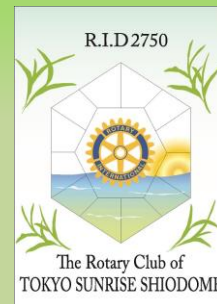


◆ WEEKLY REPORT ◆



インスピレーションになろう
R.I.会長 バリー・ラジ

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2018-19年度 会長 立堀佳男
クラブテーマ「親睦・奉仕を通じて友人・仲間・同志を作ろう」

No.162 4. Oct. 2018 発行

第157回 例会

【日時】2018年9月27日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
【例会出席】会員数 16名 名誉会員2名 【出席者】13名 ビジター 2名 ゲスト 1名
【出席率】81.3%
【ニコニコBOX】¥ 11,500— ≪今年度累計≫ ¥ 94,500—

≪プログラム≫

- ◇ 開会点鐘
- ◇ 斉唱：「それでこそロータリー」
- ◇ 会長挨拶
今日あたり大分涼しくなりまして、皆様風邪などひかないようお気を付け下さい。2750 地区のスマホアプリがありますので、是非インストールをお願いします。
- ◇ 幹事報告 工藤至善幹事
以前からご案内していますポリオ撲滅チャリティーピアノリサイタルの募集締め切りが迫っております。参加可能な方、いらっしやいましたらお願い致します。
- ◇ 出席報告 鹿島孝夫会員
- ◇ ゲスト・ビジター紹介
東祐作様：私は元々IT 分野の仕事をしていましたが、今は貿易の仕事をしております。皆さんに何か、お世話になることがあるかと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。
飯沼良祐様(東京グローバルRC)：私どものクラブもこちらと同じ頃設立でして、こちらのクラブの素晴らしい国際奉仕活動をお聞きして、我々の国際奉仕の活動も是非お聞き頂き、お力をお貸し頂けないかと思い、お邪魔させて頂きました。私達はミャンマーに森林農業を立ち上げるプロジェクトを支援しています。八角という植物で、スパイスとしてまた、タミフルの原料が抽出出来る物で、今までは中国南部やベトナムで栽培されていたのですが、環境が似ているミャンマーでも定着できるのではという事で3年程支援しています。少数民族の生活自立支援プロジェクトと結びつけています。今までは麻薬の原料であるケシの栽培をしていましたがそれは廃止になり、次に行われたのが焼き畑による炭作りで、これにより森林伐採等の自然破壊を引き起こす事となった為、それに代わる八角の栽培を地場産業として定着させたいというプロジェクトでございます。私どもは2016年より植樹プロジェクトをやっております。是非ご協力頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

◆会長：立堀佳男 ◆幹事：工藤至善 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】立堀佳男

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ ニコニコボックス発表（敬称略）

湯川愛里会員

- 立堀佳男：9月30日にひばりヶ丘から調布に引っ越します。深大寺の水神苑まで自転車で行けますので、入りびたりになりそうです。
- 工藤至善：先日17日に元気な女の子が生まれました。3700gのビッグベイビーです。工藤あんと申します。折を見て例会に連れて参ります。よろしくお願ひします。
- 梅澤武男：本日無事に還暦を迎える事が出来ました。これからもよろしくお願ひします。
- 湯川愛里：先日RLIにディスカッションリーダーとして参加しました。当クラブからの参加者は有りませんが、他地区も含め50名程度の参加が有りました。未受講の方は次回是非参加して下さい。
- 熊谷行裕：会社の健康診断で毎年のようにもっと痩せなさいと医者に言われるので、久しぶりにプールに行ったら、全然進まず、肩も回らず、まともに泳げなくなっていました。昔水泳部だったのに…何とかしなくちゃ！
- 山本直道：大きな台風がまた来そうですね。大きな被害が出ませんように。
- 戸張浩幸：急に寒くなりましたので、ご自愛ください。
- アドリュウノ様(東京南RC)：またまた遅刻ですみません。

◇ 卓話『字は口ほどにものを言う』

書道家 遠山ちひろ様

今日は直筆・手書きというものがどういう印象力があるのかという事を、体感して頂きながら皆さんに楽しんで頂ければと思います。

私の仕事は手書きの文字を沢山目にしますが、直筆を見た時にその人の人柄を想像してしまいます。後に法則を知りまして、それを皆さんにお伝えできればと思います。元になるのは『メラニアン』の法則』と言います。人が強く印象を受ける半数以上が視覚から入ってくるものだそうです。行動心理学の側面からは、その人の印象というものは最初の7秒で決まるという事も言われています。その作られたイメージというものは頭の中でどんどん膨らんでいくそうで、初頭効果と言うそうです。この二つの観点から、手書きにフォーカスした時にこれらを有効活用していければと思っています。手書きというものはパワーがあり、個性や感情も表現出来ると思います。

美文字の三原則というものをお伝えしたいと思います。①まっすぐな線が引ける事②その字単体のバランスと全体のバランスが保たれているか③この2つを元に書いたものに個性が出る この3つを基本にして頂ければと思います。フリーハンドで真っ直ぐな線を書けることが重要で、字というものは線からなっているからです。そして時には中心があり、真ん中の線に合わせていく事です。そして書く前に余白を考えてから書いて頂くと上手く書けるようになると思います。

皆様が手書きに対して魅力を感じて頂ければ嬉しいです。



東 祐作様



飯沼良祐様



遠山ちひろ様



◇ 講評

立堀佳男会長

遠山様、面白いお話を有難うございました。私は字があまり綺麗ではなく、昔ペン習字をやった事も有りましたが、3ヶ月持ちませんでした。うちの従業員でも失敗ばかりしていても字が上手いと見直したりする事も有ります。私も教えて頂いた3つの要素を実践したいと思います。

◇ 閉会の点鐘

立堀佳男会長

《今後の主な行事予定》

- ◇ 10月18日 夜間移動例会
- ◇ 11月 8日 ガバナー公式訪問

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 10月 4日 12:30~13:30
- ◇ 10月11日 12:30~13:30
- ◇ 10月18日 夜間例会